

被害復旧概要MAP

主な被害箇所と現在の復旧状況の概要を地図上に表示しました。広い範囲で発生した被害の全体像を、みんなで共有したいと思います。



【発生直後】磯脇橋
磯脇橋は国道220号に架かる橋。橋の流出は、国道220号の流出を意味します。国道は9月20日(火)から通行止めとなりました。
【現在】
大隅河川国道事務所の迅速な対応により1週間で応急対策としての「仮橋工事」が完了。9月27日(火)より通行可能となりました。



【発生直後】 恵比寿付近の国道220号上に土砂が流入し、通行止め。
【現在】 早急な対応により通行可能。



【現在】 通行止め継続中。現在、復旧工事に向けて申請中です。



【発生直後】 本城川河口付近に大量の流木が漂流し、フェリーが運航を見合わせる状況となり、フェリー利用者の足に影響しました。
【現在】 鹿児島県により流木は撤去・集約され、フェリーは通常運航しています。



農地・農業用水施設への被害(土砂が大量に水田へ流入した様子)状況▶

【発生直後】 流木漂流
牛根麓地区から二川地区南側の沖合で流木が漂流。
【現在】
回収作業を行い、旧牛根中跡地等に一時保管。



流木漂流



▲農作物被害状況(さやいんげん)



【発生直後】
境橋・深港橋・松崎橋の各河川内には土砂が堆積し、水位上昇しました。(写真:深港橋の様子)
【現在】
応急対策として、各河川内の土砂除去作業を行い、水位は通常時に戻っています。



【発生直後】
大野地区内では、倒木や路肩の崩れなどが発生しました。
【現在】
応急対策として、倒木の除去などを行い、ひとまず通行は可能となっています。

【現在】
県道71号線(大野原~鹿屋間)は通行止め継続中。垂水市内から大野地区までは通行可能ですが、道路の影響により鹿屋方面へは通り抜けすることができません。

◎住家被害状況(平成28年10月14日現在/非住家は除く)

地区名	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	合計
牛根境地区	0	0	2	0	2	4
二川地区	0	0	0	9	10	19
牛根麓地区	0	2	11	0	1	14
協和地区	1	1	133	0	17	152
大野地区	0	0	8	0	0	8
中央地区	0	2	415	13	46	476
水之上地区	0	41	55	9	60	165
柊原地区	0	0	51	0	0	51
新城地区	0	0	35	1	3	39
合計	1	46	710	32	139	928



【現在】
水之上では井川を中心に河川からの土砂流出により住宅などに被害がありましたが、ボランティアの協力により、ひとまずの日常を取り戻しています。

全体像をつかむ
「全体的な被害状況が分からない。」そんなお問い合わせをいただきました。今後の防災に活かすために、みんなで情報を共有することが大切との思いから、主な被害箇所を地図上に表示いたしました。
なお、市道や林道などへの土砂流出箇所等は数が多いため、掲載しておりません。またそれらの土砂等は、一部の箇所を除き、すでに除去され、通行が可能となっております。